

案 1

住みやすさナンバー1のまち 八潮

- ①～住み続けることを誇りに思えるまちを目指して～
- ②～住むこと、住み続けることを誇りに思えるまちを目指して～
- ③～住んでよかったと思えるまちを目指して～
- ④副題なし

A 八潮市で生まれ育った人が「これからも住み続けたい」と思えるだけでなく、八潮市に住んで間もない人でも、「八潮市に住んで良かった」、「これからも住み続けたい」と思えるよう、市民一人ひとりの想い描く未来の八潮を実現することで、市民のまちへの愛着を深めるとともに、市民一人ひとりにとって、八潮市に住むこと、住み続けることを誇りに思える「住みやすさナンバー1のまち」を目指します。

B 本市は、世代を超えた交流や、互いに尊重し、支え合う地域コミュニティ、歴史と文化があります。これらの長い歴史の中で培われてきた地域の魅力や個性を継承し、誰もが学び、ふれあい、喜びを分かち合えるまちを目指します。

また、本市は、都心に近接した交通利便性が高いまちであり、身近に水辺がある自然環境が豊かなまちです。

この恵まれた環境を最大限に活かし、市民と行政がともに力を合わせてまちづくりを進め、誰もが将来にわたって元気に、いきいきと、笑顔で暮らすことができるまちを目指し、市民一人ひとりにとって、八潮市に住むこと、住み続けることを誇りに思える「住みやすさナンバー1のまち 八潮」を将来都市像として掲げます。

案 2

住みやすさナンバー1のまち 八潮

～ひと・暮らし・まちが健やかで、元気な先端「健康」都市を目指して～

本市では、その地域資源を最大限に活かし、市民と行政がともに力を合わせてまちづくりを進め、誰もが将来にわたって元気に、いきいきと、笑顔で暮らすことができるまちを目指します。

そのためには、全ての市民の身体と心が「健康」であるだけでなく、地域社会が温かく、助け合いの心があり、活力があることで「健康」な暮らしができ、地域の活力を支える産業の活性化や都市基盤の整備によって「健康」なまちであることが必要です。

本計画では、そのようなひと・暮らし・まちが健やかで、元気な先端「健康」都市として、市民一人ひとりにとって、八潮市に住むこと、住み続けることを誇りに思える「住みやすさナンバー1のまち 八潮」を将来都市像として掲げます。